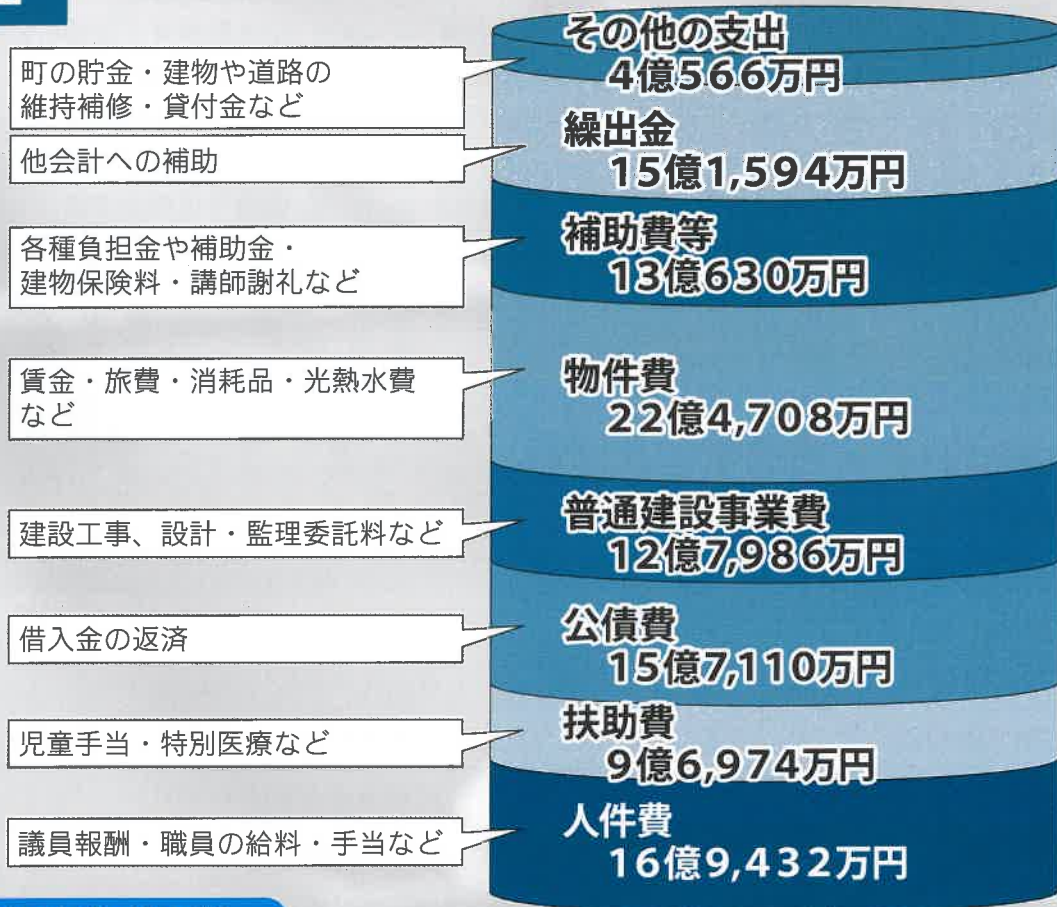


# 大山町一般会計予

平成28年度当初予算が、3月定例議会において可決、成立しました。まちづくりの基本となる一般会計予算は前年度比6千万円、0.5%増の109億9千万円となりました。

## 歳出



## 平成28年度主な事業

- ふるさと応援基金事業** 1億6,628万7千円  
 ふるさと納税制度を町内外に広く周知し、ふるさと納税制度の普及促進を図り、大山町を応援していただく寄附者の増加に取り組む。
- 防災情報通信設備整備事業** 2億6,493万4千円  
 現在のアナログ防災行政無線設備の老朽化及び個別受信機の生産終了に伴い、デジタル化を整備し、町民に安定的な情報を提供する。今年度は主に個別受信機の整備を行う。
- 地域自主組織育成支援事業** 3,054万7千円  
 住民の公共的な活動への主体的な参加による、地域自主組織（まちづくり地区会議）を中心としたまちづくりを進める。
- 大山恵みの里プロジェクト推進事業** 2,726万3千円  
 大山の恵みを広くPRするとともに、大山恵みの里公社と連携を図り、農商工連携等のサポート、ブランドイメージの向上、町内産品の販路拡大等を行う。
- 宅地造成事業補助金** 1,000万円  
 町内への移住・定住を促進するため、町内の小さな拠点を中心に宅地造成を実施する中で、8区画以上の分譲地に対し、上下水道整備費の助成を実施する。
- 名和クリーンセンター改修事業** 2億831万6千円  
 名和クリーンセンターの延命化のため、計画的な修繕工事を行うことにより、設備の機能を維持し、安定した稼働を行う。